

2026年4月26日

HLAB 2026 サマースクール開催に伴う医療対応について

一般社団法人HLAB
HLAB 2026 サマースクール 運営委員会

参加者・保護者のみなさまへ

HLABサマースクールでは、参加される皆さまに安心してプログラムにご参加いただけるよう、医療対応に関する基本方針を以下の通り定めております。すべての参加者およびスタッフの安全を守り、プログラムの価値を最大限にすることを目的としております。

本資料には、サマースクールへのご応募にあたり、事前にご確認・ご対応いただきたい内容を記載しております。必ず内容をご一読のうえ、同意いただいたうえでご応募くださいますようお願いいたします。

※なお、ご応募をもって、本資料の内容をご確認いただき、同意いただいたものとみなします。
※今後の社会情勢の変化等に応じて、主催団体および関係者との協議のもと、対応方針を変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

①資料の概要

この資料は、HLAB 2026 サマースクール開催に向けた医療対応の基本方針を定めたものであり、プログラムへの参加を希望される皆様に事前にご確認いただくことを目的に、一般公開しております。

②資料の更新について

本資料の内容は、必要に応じて予告なく変更される場合があります。
変更があった場合には、該当箇所を下線(例:○○については、△△のように対応いたします...)を付けて明示します。また改訂履歴は本資料の末尾に記載いたします。

③サマースクール参加にあつての条件

基本原則

- 1) HLABは学校(公的教育機関)ではないため、医療対応には限界があります。

2) そのため、継続的な医療的支援を必要とする方や、特別な配慮が必要な事情がある場合には、必ずお申込み前に事務局までご相談ください。状況に応じて、プログラムへの参加をご遠慮いただく場合がございます。

3) また、参加決定後に病気やケガをされた場合も、事前に事務局までご連絡をお願いいたします。

※持病やアレルギー等により常用薬がある場合は、必ず事前にご申告のうえ、ご自身で管理をお願いします。主催者側による薬の管理・処方はいりません。

④サマースクール開催期間中の基本対応方針

A:開催期間中の中止判断

原則として、体調不良者や感染症陽性者が出たことを理由にプログラム全体を中断することはありません。

ただし、感染症の種類や拡大状況に応じて、保健所の指導や医療機関の助言をもとに、主催団体と運営委員会が協議し、対応を変更する可能性があります。

B:体調不良者発生時の対応

サマースクール中に発熱や体調不良を訴えた場合、主催者および運営委員会の指示に従って対応していただきます。

プログラムへの参加継続が難しいと主催者が判断した場合、原則としてその時点でプログラムから離脱し、ご帰宅いただくこととなります。

帰宅に際しては、以下のような対応となります：

- 原則、ご家族またはご家族が指定する代理人が宿泊施設までお迎えにお越しくください。
 - ご家族の判断により参加者ご本人が単独で帰宅される場合には、会場からご自宅までご自身での帰宅となり、交通手段にかかる費用や責任は負いかねます。ただし、最寄り駅までの送迎は主催者側で可能な範囲でサポートいたします。
 - 単独帰宅中に万が一事故やトラブルが発生しても、主催者・運営団体・関係者は責任を負いませんので予めご了承ください。

C:医療対応部屋の設置

体調不良により一時的な休養が必要となった場合に備え、各サマースクールでは予備の部屋を確保しております。

体調不良を訴えた場合は、一度その部屋で休養いただきながら、関係者にて対応を調整し、主催者が今後の参加可否を判断いたします。

D:医療機関、医療従事者と連携した対応体制

開催地ごとに、地域の医療機関または医療従事者と事前に連携を行い、有事の際にも対応ができる体制を整えます。最終的な判断は、医療の専門的な助言をふまえたうえで、一般社団法人HLABが行います。

⑤問い合わせ

サマースクールの医療対応方針につきまして、ご不明な点等ございましたら、下記の問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

<問い合わせ先>

〒155-0033 東京都世田谷区代田5-20-16 SHIMOKITA COLLEGE

一般社団法人HLAB / HLAB 2026 サマースクール 運営委員会

mail: info-ss@h-lab.co

更新履歴

2026年4月26日：初版作成